

kiyose あったかマスク☆プロジェクト

感染症拡大状況下、地域の皆さんの手作りマスクを必要な方へお届けする取り組みを、市内 SC の呼びかけで実施しました。真心こもったマスクの作成・配布を通じ、市民の皆さんのあったかな気持ちがつながりました。

東京都清瀬市

kiyose あったかマスク☆プロジェクト

感染症が拡大する状況において、清瀬市内でも、マスク不足による感染への不安や、長期化する外出自粛によるストレスが高まっていました。そこで清瀬市生活支援コーディネーターの呼びかけで、地域の皆さんが心を込めて作ったマスクを、必要な方へお届けする取り組みを行いました！

少しでもその人にとって使いやすいマスクを作りたい！

男性もラッピングで活躍！

メッセージカードも添えて…

お裁縫が得意なシニア世代の方を中心に、学生さん、主婦の方など**150名**もの市民の方が参加しました！

参加者の半数以上は、普段ボランティアをする機会があまりない方。「このプロジェクトへの参加をきっかけに、他に自分ができることがあったら取り組んでみたい」との声も多く上がりました！

3000枚のマスク完成を目指して動き出したプロジェクトですが、完成したのはなんと**約5200枚**！完成したマスクは市内公共施設の他、高齢者施設や子ども食堂などで配布させて頂きました！

「ありがとう」の声

今は、宝石を貰うより、とても嬉しいです。

市民の皆さん

子育てひろばの皆さん

高齢者施設の職員さん

清瀬市役所の皆さん

市民の方が、このマスク素敵！と言いながら嬉しそうに選んでいきました。私たちも嬉しくなりました。

思いがけない贈り物が大変嬉しかったです。思いが詰まったマスクを大切に使いたいと思います。

「自分に何かできることがあれば協力したい！」
という思いがひとつになり、きよせを動かしました！